

函 市 く

令和6年(2024年)9月18日

報道機関各位

函館市市民部くらし安心課長

令和6年度「人権スポーツ教室」の実施に係る取材について（依頼）

このことについて、別紙実施要領のとおり実施いたしますので、取材についてよろしくご願ひいたします。

なお、感染症予防対策として、会場内での手指消毒、マスクの着用についてご協力を願ひいたします。

また、状況により開催日時等が変更となる場合がありますので、事前にお問ひ合わせください。

(問合せ先)

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

函館市市民部くらし安心課

市民相談担当 平田・岡村

TEL0138-21-3136 FAX0138-23-7173

# 令和6年度「人権スポーツ教室」実施要領

## 1 目 的

市内の中学生に障害者スポーツ（車椅子バスケットボール）を体験してもらうことで、障がい者への理解を深めるとともに、相手を思いやり、相手の立場に立った行動を身につけるなど、人権意識の向上を図ることを目的とする。

## 2 実施方法

人権擁護委員による講話を行ったあとに、車椅子バスケットボール選手を講師として迎え、車椅子を使用してのバスケットボール（直進、ターン、ドリブル、シュート、フリースロー等）を体験してもらう。

## 3 実施日時

令和6年9月21日（土）午後1時から3時まで

## 4 場 所

函館市立五稜郭中学校 体育館

## 5 実施対象校

函館市立五稜郭中学校 バスケットボール部員（男女）33名  
顧問 東 剛 先生

## 6 実施内容

- (1) 開会のことば（午後1時～）
- (2) 函館市挨拶
- (3) 人権教室（函館市挨拶終了後～午後1時20分）  
函館人権擁護委員による講話
- (4) 車椅子バスケットボール体験教室（午後1時20分～3時）  
集合、挨拶  
講師（車椅子バスケットボール選手）による練習（シュート等）の披露  
講師による説明（車椅子バスケットボールについて）  
講師による車椅子操作説明（車椅子の直進、ターンなどの操作方法）  
生徒による体験（ドリブル、シュート、フリースロー等）
- (5) 閉会のことば

## 7 主 催

函館市

## 8 共 催

函館地方法務局，函館人権擁護委員連合会

## 9 連携協力団体

函館元町ライオンズ車椅子バスケットボールクラブ Harder's（ハダーズ）  
函館地区バスケットボール協会